

貴施設・貴社において、新卒者を採用するにあたり、どのような能力や資質を重視していますか。

	重視する	やや重視する	どちらとも言えない	あまり重視しない	重視しない	未回答
・洞察力	3	9	2	1	0	0
・共感力	7	8	0	0	0	0
・創造性	5	7	3	0	0	0
・表現力	6	9	0	0	0	0
・自己教育力	8	7	0	0	0	0
・生涯学ぼうとする意欲	11	4	0	0	0	0
・豊かな人間性	11	2	2	0	0	0
・社会的責任感	10	5	0	0	0	0
・異文化理解	5	5	4	1	0	0
・情報処理力	3	9	2	1	0	0
・自己表現力	6	6	3	0	0	1
・他者への思いやり	15	0	0	0	0	0
・コミュニケーション力などの資質	13	2	0	0	0	0
・専門的な知識・技能	3	9	2	0	1	0
・問題解決能力	6	7	2	0	0	0
・チームワーク力	11	3	1	0	0	0
・リーダーシップ能力	3	6	5	1	0	0
・プレゼンテーション能力	1	9	4	1	0	0
・AI・データサイエンス(リテラシーレベル)の基礎力	1	6	8	0	0	0

本学や本学出身者について、どのようなイメージをお持ちですか。

コミュニケーション力があり、あらゆる業態の現場で活躍されています。 明るく、親しみやすいイメージがあります
知識がしっかり身に付いている、素直で積極的に取り組む姿勢がある 『想い』をしっかりと持ちの学生様が多いイメージを持っていますが、同時にその想いは、あまり表には出せず内に秘めてらっしゃる印象です。
礼儀正しく、控えめ。素直に取り組んでいる。 何事にも地道で真面目に取り組む姿勢が感じられます。 コミュニケーション能力が高く、後輩の育成を積極的に行ってくれる 全体的におとなしい印象。
非常にまじめでコツコツと仕事内容を理解していくが、同じ仕事を複数回繰り返しても決して自信を持つことなく不安を口にすることが多い。確かにスキルは他大学出身者と比較して低いように思われるが、仕事内容のほとんどが就職後に身につけるものなので、基礎学習がしっかりと出来ていれば問題ないと思われる。
柔和 明るくしっかりしている印象があります。 意欲的で真面目

本学の教育に対し、どのような人材を育てて欲しいとお考えですか。

社会性 社会人基礎力を兼ね備えた人材育成 困難を乗り越えて行かれる力を持った人材 純粋で素直なお気持ちをお持ちの学生様が多いと存じます。 しかしながら、時には、遠慮しがちな節を感じる部分もございますが、働いていく中では、ご自身で積極的にチャレンジしていく事も求められる為、学生時代に失敗を恐れず、何事にも積極的に取り組む姿勢がより備わると、入社後活躍の幅も広がると存じます。 また、悩みや不安がある時には、目上の方に頼るとい事も身に着けてほしいと思います。
知識がしっかり身に付いている、素直で積極的に取り組む姿勢がある 看護はチームで行っていますので、コミュニケーション能力を高めていけるような人材を育ててほしいと思っています。 集団行動を苦手とする学生が増えてきているように感じます。協調性や社交性のある学生の育成をお願いしたい
義肢装具士として働く意志のある方。 礼儀正しい人材 コミュニケーション能力のある人材 実習生を多く見ていると授業で習っている内容は理解しているものの、実践される機会が少ないため実質身についていないように感じる。当院では実習中にNCMなど繰り返し実践させるが2-3回経過するとすんなりと実践されている状況を見ると、もっと繰り返し実地訓練を行う必要があると考えます。
最近、自己肯定感が低い傾向にある新人が増えてきているように感じます。 くじけることがあっても立ち直れる 強い心をもった前向きな人材の育成をお願いしたいと思います。
人に対する思いやり。相手の立場になって考えられる人。

本学出身者は、他大学の出身者に比べ、どう感じますか。

大学出身者は差異はないと感じます。看護高校出身者に比べると、やはりしっかりしていると感じます
各学校様毎の個性や良さがそれぞれあると感じておりますが、御校の学生様は、純粋で素直なお気持ちをお持ちの学生様が多い印象を持っております。
他より実習を受け入れていないため不明
大学との比較は感じられません。出身校問わず、社会人としての責任ある態度や行動を身につけた上で就職してくると良いと思います。
物事の中心となり、みんなをまとめ指導をしてくれる
自信のなさを感じる方が多い

大学の教育活動全般について、ご意見・ご要望等がございましたら、ご自由にご記入ください。

毎年多くの卒業生にご入社いただき、誠にありがとうございます。 今後とも変わらぬお付き合いの程、何卒よろしくお願い申し上げます。
健康、体調管理をお願いしたいです。夜中まで事前学習や記録を作成し、実習に臨む学生がいますが、臨床の場で実習・体感で得られるものを大切にしてほしいですし、体調不良の中で実習時間を無意味なものとしてほしくはないと考えています。疾患などの専門知識は、就職してからの学びでも十分補えると思います。
本年も学生様とのご縁を頂戴し感謝申し上げます。 今後ともご縁を大切にしたいと考えておりますので引き続き、どうぞよろしくお願い致します。
栄養の基礎(三大栄養素と摂取割合など)の理解が乏しいと感じた時があり、幅広い分野の中で大変だとは思いますが知っているの良いと思いました。
コロナ禍にてなかなかコミュニケーションや実践をつむ機会が少なくなるのは理解できますが、学業も就業もある程度は繰り返しながら身につく(磨かれる)ものかと思います。本人に気づきが現れるような学習体制が取られると、就業してからも自身で伸びていくと思います。
回答の補足ですが、コンプライアンスの順守や倫理観、社会的な責任意識といった教育や指導を重視して頂きたいです。情報処理やPC操作など入職後でも獲得出来るスキルは社内研修でのフォローが可能です。自己主張やリーダーシップよりも、初期研修や入職後の指導やアドバイスに対して、柔軟に受け入れられる人材育成を希望します。

以上